

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年5月21日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1. (1) 第8回原子力規制委員会が、明日5月22日水曜日の10時半から開催される予定でございます。議題は7件予定されております。

まず、議題1「東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書に関する審査の結果の案の取りまとめについて（案）－規則等の改正を踏まえた変更、浸水防止設備の変更等－」。

こちらの内容でございます。こちらは東京電力・柏崎刈羽6号炉及び7号炉の個別の内容に関する設置変更許可申請、具体的にはいわゆるバックフィット関係と、それから、浸水防止設備の変更が含まれております。これについての審査の結果の案を取りまとめまして、関係機関に意見照会・意見聴取を行うということについて、御審議をいただくというものでございます。

次に、議題2「特定放射性同位元素に対する防護措置の義務化等に伴う規則等の改正案に対する意見募集結果のとりまとめ及び規則等の制定等について（第1弾の改正）」。

こちらは一昨年の法改正によりまして、放射性同位元素に対する防護措置、いわゆるRIセキュリティの措置が導入をされることとなっております。こちらが9月に施行される予定となっておりますが、これに関する関係規則などの改正を段階的に進めてきているところでございまして、このうち、先回の委員会で第1弾ということで整理を行いました部分について、意見募集の結果が取りまとまりましたので、これを報告し、そして、それを踏まえた規則の制定等を行うことについて、委員会で御審議をいただくというものでございます。

次に、議題3「特定放射性同位元素に対する防護措置の義務化等に伴う内規の改正案に対する意見募集の実施について（第2弾の改正）」。

こちらは議題2と関連いたしますが、放射性同位元素に対する防護措置の導入、これに関する関係規則等の制定のうち、第2弾ということで整理を行いました部分、この内規の改正などの案につきまして、こちらはこれから意見募集を行うということについて、委員会にお諮りをするというものでござ

ございます。

次に、議題4「獣医療におけるPET診療に係る告示の改正案に対する意見募集の実施について」。こちらは先般4月17日の委員会で審議を行いまして、農林水産大臣に対して協議を行っていたところでございますが、これについての回答がございましたので、この回答を踏まえて、放射性同位元素等による放射線障害防止法の関係の告示の一部改正を行うことについて案をお示しして、意見募集を実施するというものについてお諮りをするというものでございます。こちらは何度か委員会で審議をいただき、順次プロセスを踏んできているものでございますが、今申し上げたとおり、農林水産大臣に対する協議が実施され、回答がありましたので、次のプロセスとして意見募集を行うことについて、審議をいただくというものでございます。

次に、議題5「平成30年度登録認証機関等に対する立入検査の結果について」。こちらは、放射線障害防止法に基づく登録認証機関などに対しまして、平成30年度に実施した立入検査の結果について、委員会に御報告をするというものでございます。

次に、議題6「九州電力株式会社玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可申請に係る審査状況について－使用済燃料プールの貯蔵能力の変更、使用済燃料乾式貯蔵施設の設置－」。こちらの内容でございますが、本件の申請については、本年1月30日の委員会において申請内容について報告をして、議論が行われました。その際に、使用済燃料プールの貯蔵能力の変更、いわゆるリラッキングと乾式貯蔵との関係などについて、事業者の方針を確認すべきであるという御指示をいただいたところでございます。これを受けて、審査会合におきまして事業者の方針を確認いたしましたので、その内容を委員会に御報告するというものでございます。

次に、議題7「国際原子力機関（IAEA）・国際原子力安全グループ（INSAG）会合の結果概要について」。こちらは5月15日、16日にウィーンで開催されました本件会合、INSAGの会合、こちらに山中委員が出席されましたので、山中委員から概要について報告をいただくというものでございます。

委員会定例会については、以上でございます。

次に、広報日程の3ページ目でございます。2ページ目については、追加の情報はございません。

3ページ目、5月24日金曜日、（7）第717回の審査会合についてでございます。こちらの議題は、記載のとおり、中部電力・浜岡原子力発電所の津波評価についての審査が行われる予定でございます。内容は、プレート間地震による津波の評価について、前回に続いてのコメント回答が行われる予定でございます。

次に、4ページ目上段でございます。5月27日月曜日、（9）、こちらは検査制度の見直しに関する検討チームの第14回の会合が午前中に開催される予定でございます。こちらは、御案内のとおり、新検査制度についての検討を行ってきている検討チームでございますが、今回の議題は記載のと通りの6件の予定でございます。

まず、議題1と議題2におきまして、これら新検査制度における重要な論点であります安全重要度評価における定性的評価の考え方、また、規制対応措置の考え方、これらの点についての議論が行われる予定でございます。

また、議題3以降でございますが、ワーキンググループで進めてきております検討を踏まえまして、各種ガイドの見直しの検討状況、手数料設定の検討状況、あるいは保安規定の記載要求事項の検討状況などについて、検討チームにおいて議論が行われるという予定でございます。

また、議題5と関連いたしますが、議題6で、事業者における対応の状況について確認をするという趣旨で、新たな検査制度に対応した事業者の取り組み状況についての説明を聞くという予定でございます。

次に、その下、(10)、同日27日月曜日でございますが、第278回の核燃料施設等に係る審査会合が午後に開催される予定でございます。議題、審査対象は、記載のと通りの2件でございます。

まず、1件目としまして、原子力研究開発機構原科研のSTACY、こちらの設工認の申請についての審査が行われる予定でございます。内容は、こちらも記載のとおりですが、分割申請のうちの棒状燃料貯蔵設備Ⅱの製作等に関しまして、こちらは2回目の審査ということで、コメント回答の予定でございます。

また、議題2は、同じく原子力研究開発機構原科研のJRR-3の、こちらも設工認についての審査が予定されております。内容は、こちらも分割申請のうちの一部ということで、無停電電源装置の一部更新について、こちらも2回目の審査で、コメント回答の予定でございます。

次に、その下、(11) 第21回もんじゅ廃止措置安全監視チーム会合が同日の3時半から開催される予定でございます。こちらは議題にありますように、廃止措置の実施状況についてということで、設備点検等の実施の状況について説明をお聞きする予定でございます。点検などが遅れているということで、具体的な状況、問題点などについて、説明をお聞きするという予定となっております。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。